



大幸株式会社 SDGs宣言書

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月15日

大幸株式会社
代表取締役 森脇 哲雄

◆経営方針

常に相手の立場に立って考え、行動する

◆目指す姿

- ・顧客第一主義を最優先に、食の安心・安全をお届けし地域、食文化の発展に貢献する
- ・地域にとってなくてはならない企業であり続ける

SDGsの達成に向けた取り組み

食の安心・安全をお届けします

組織をあげて、健康の向上と生活の豊かさにつながる品質管理に努めます。

<具体的な取り組み>

鳥取県HACCP適合施設認定/全日本外食流通サービス協会
会員/日本外食品流通協会会員/食品衛生優秀推薦施設/
自然冷媒機器導入による食品品質管理の徹底

— 関連ゴール —



働きやすい職場をつくります

社員の理想のライフスタイル実現のため、安全・健康に関する機会を提供すること、また一人ひとりが社会に貢献できる能力開発に努めます。

<具体的な取り組み>

「社員の健康づくり宣言」事務所認定/定期健康診断の実施/
衛生・安全・安全運転管理者設置/講習への参加/安全教育
の実施/資格取得支援

— 関連ゴール —



環境に配慮した取り組みを行います

未来の地域環境を守るため、二酸化炭素排出量の削減に貢献し、環境意識のさらなる向上に努めます。

<具体的な取り組み>

Jクレジットとっとり森を守る優良企業認定/省エネ診断実施/省エネ空調機設置/デマンド管理(電力消費量)/LED導入/自然冷媒機器導入によるCO2削減

— 関連ゴール —



地域活動の発展に貢献します

地域の持続的な発展のため、地域経済活性化への取り組みや社会貢献活動を実践してまいります。

<具体的な取り組み>

地域未来牽引企業認定/食のみやこ鳥取県推進サポーター/地産地消・地産外商を推進/展示会・イベント(土曜日)開催/地域行事への参加と寄付・協賛/地元人材の採用

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

